




# 大成株式会社

URL: <http://www.aisei-bm.co.jp>

本店	名古屋市中区栄3-31-12 (大成ビル) 電話 (052) 251-6611 (代表)
東京支店	東京都新宿区新宿1-8-1 (大橋御苑駅ビル) 電話 (03) 3354-4131 (代表)
大阪支店	大阪市中央区伏見町4-2-14 (藤村大和生命ビル) 電話 (06) 6209-6600
仙台営業所	仙台市若林区新寺1-4-5 (ノースピア) 電話 (022) 792-9211
浜松営業所	浜松市中区板屋町111-2 (浜松アクトタワー) 電話 (053) 451-0013
福岡営業所	福岡市博多区博多駅東2-14-1 (スフィクス・センター) 電話 (092) 436-4371
研修センター	名古屋市中区今池4-3-23 (大成今池ビル) 電話 (052) 733-5963

 お客様と私たちを確かな信頼で結ぶ一本のリボンから無限大(∞)をイメージさせた、TAISEIのT。「人の和企業」を目指す、私たちの気持ちを表現しています。



## 第50期中間株主通信

〔平成20年4月1日から  
平成20年9月30日まで〕



TAISEI

大成株式会社

## 株主の皆様へ

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、第50期中間期（平成20年4月1日から平成20年9月30日まで）の決算を終えましたので、ここに当中間期の事業の概況等について、ご報告申し上げます。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年12月



代表取締役社長  
加藤 憲 司

## 目次

株主の皆様へ	1
事業の概況	2
連結財務ハイライト	4
連結財務諸表	6
トピックス	8
株式の状況	9
会社概要	10
株主優待制度	11
株主メモ	12

# 事業の概況

## ■営業の状況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、米国を発端とする世界的な金融不安から实体经济への影響が懸念されるようになり、先行きへの見通しの不透明感は一層強くなりました。

そのような経営環境のもと、当社グループ（当社、連結子会社および持分法適用会社）は、人手不足と労務賃金の高騰といった労働マーケットの状況を鑑みながら慎重に新規物件を選定し受託いたしました。

それに加え、既存大型顧客における増額改定などが功を奏し、ビルメンテナンス事業といたしましては順調に拡大してまいりました。

一方、リニューアル工事事業につきましては、最近の厳しい経済環境のなか契約件数および金額ともに減少いたしました。

## ■収支の状況

利益につきましては、新規物件の受託ならびに大手取引先との契約額が値上げ改定されたことや、その他既存物件においても、引き続き作業工程の見直しを図るなど、採算性に重点をおいた施策を展開いたしました。

その結果、当中間連結会計期間における連結業績は、売上高81億46百万円、営業利益1億89百万円、経常利益2億17百万円となりました。

ただし、当社が出資しておりました大和生命保険株式会社が平成20年10月10日に会社更

生法および更生特例法に基づく更生手続きの申し立てを行い、東京地方裁判所によって受理されたことに伴い、当社の出資金1億63百万円（普通株式3,273株）全額を、特別損失（投資有価証券評価損）として減損処理したことにより、中間純利益は2百万円となりました。

## ■セグメントの収支状況

### クリーン業務

クリーン業務につきましては、前年度後半に業務開始したDNP榎町工場、大和証券新本店ビル、アルペン丸の内タワーのほか、当期から業務開始した地下鉄栄駅およびその周辺地下街、大阪朝日生命館ビル、ヒルトンホテル名古屋、ココラフロントなどの新規物件を受託したことや、既存物件における業務範囲の拡大や契約額の増額などの増収要因がありました。

一方、既存ビルにおける解約や業務範囲の縮小などの減収要因があったものの、それらを補い売上高は44億41百万円となりました。利益面におきましては、既存物件の増額や従業員の定着性と作業の効率性が向上したことにより、売上総利益は7億70百万円となりました。

### 設備管理業務

設備管理業務につきましては、前年度後半に業務開始したアルペン丸の内タワー、八事サーウィンストーンホテル、虎ノ門17森ビル、ヴァーテックス・スタンダードや、当期から業務開始したココラフロントなどのほか、既存物件における増額があったため、厳しい経済環境による随時作業の減少を補うことができ、売上高は16億43百万円となりました。

また、利益面では主に既存物件における契約額の増額のほか従業員の定着性が向上したことによる採用・教育コスト削減により、売上総利益は1億32百万円となりました。

### セキュリティ業務

セキュリティ業務につきましては、前年度後半に業務開始したアルペン丸の内タワー、フォルクスワーゲン・ジャパン、東村山市役所、サンブライツツイン、当期から業務開始したDNI錦ビルディングやココラフロントのほか、既存物件において臨時警備や機械警備の工事受注もあり、売上高13億67百万円となりました。

利益につきましては、新規業務開始に伴う教育費や臨時警備対応に伴う要員確保のコストが発生したものの、それらを補うことができ、売上総利益は1億59百万円となりました。

### リニューアル工事事業

リニューアル工事事業につきましては、厳しい経済環境のもと契約件数および1件当たりの契約金額ともに減少いたしました。

結果、売上高は3億68百万円となりましたが、原価コストの構成を見直して削減に努めたことにより、売上総利益は58百万円となりました。

### 不動産事業

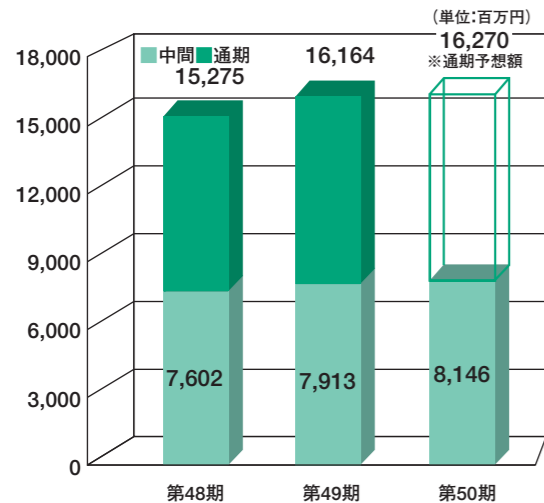
不動産事業につきましては、主には指定管理者事業として当期から新規に受託した美和町文化会館、同図書館、同ふれあいの森などが寄与し、売上高は3億25百万円、そして売上総利益は39百万円となりました。

売上高（連結）	81億46百万円
経常利益（連結）	2億17百万円
中間純利益（連結）	2百万円

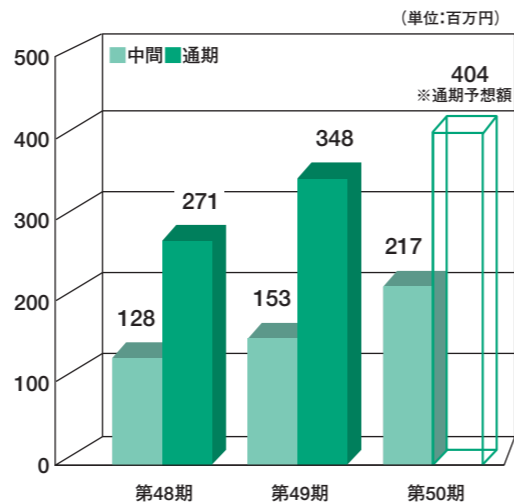
部門別	売上高（百万円）	構成比（%）
ビルメンテナンス事業	7,451	91.5
クリーン業務	4,441	54.5
設備管理業務	1,643	20.2
セキュリティ業務	1,367	16.8
リニューアル工事事業	368	4.5
不動産事業	325	4.0

# 連結財務ハイライト

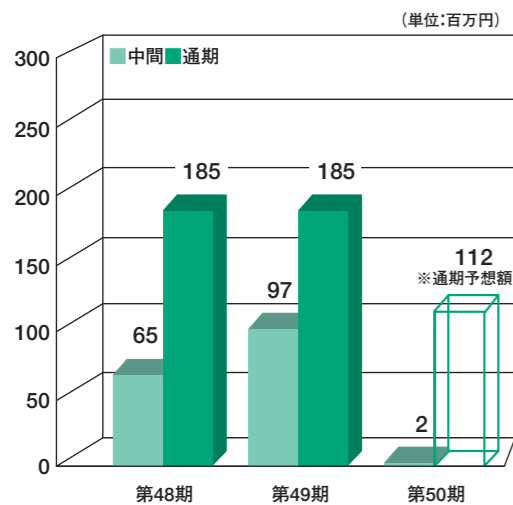
## ■売上高



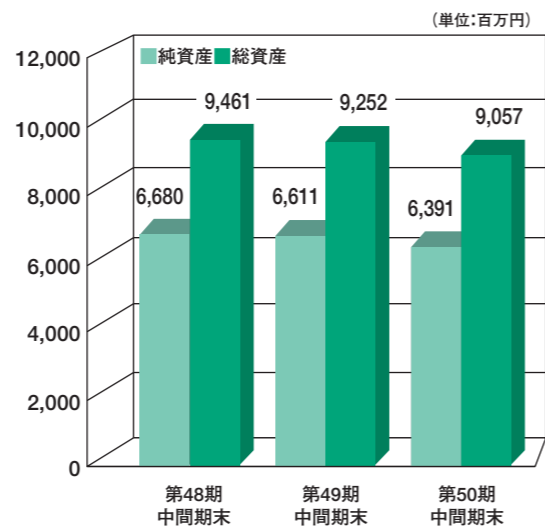
## ■経常利益



## ■中間(当期)純利益



## ■純資産/総資産



## ■主な連結経営指標等の推移

科目 \ 連結会計年度	第48期中間期 (平成18年9月30日現在)	第49期中間期 (平成19年9月30日現在)	第50期中間期 (平成20年9月30日現在)
売上高 (千円)	7,602,594	7,913,543	8,146,716
経常利益 (千円)	128,026	153,946	217,493
中間純利益 (千円)	65,471	97,901	2,121
純資産 (千円)	6,680,461	6,611,993	6,391,629
総資産 (千円)	9,461,397	9,252,648	9,057,939
発行済株式総数 (株)	5,974,800	5,974,800	5,974,800
1株当たり配当金 (円)	10.00	10.00	10.00
配当性向(%:単体)	81.2	58.0	3,105.6
期末株価 (円)	860	745	610
1株当たり純資産 (円)	1,256.7	1,259.0	1,217.5
1株当たり中間純利益 (円)	12.3	18.6	0.4
自己資本比率 (%)	70.6	71.5	70.6

# 連結財務諸表

## ■中間連結貸借対照表

(単位：千円)

科目\連結会計年度	前中間期末 (平成19年9月30日現在)	当中間期末 (平成20年9月30日現在)	科目\連結会計年度	前中間期末 (平成19年9月30日現在)	当中間期末 (平成20年9月30日現在)
(資産の部)			(負債の部)		
<b>流動資産</b>	<b>3,217,270</b>	<b>3,048,232</b>	<b>流動負債</b>	<b>1,956,570</b>	<b>1,882,569</b>
現金及び預金	1,460,956	1,326,771	支払手形及び買掛金	354,903	355,567
受取手形及び売掛金	1,547,433	1,524,525	短期借入金	226,000	212,000
たな卸資産	47,627	41,644	1年内返済予定の長期借入金	—	79,920
繰延税金資産	98,534	103,817	未払法人税等	64,844	19,393
その他	63,397	52,299	未払消費税等	130,253	91,074
貸倒引当金	△ 677	△ 824	未払費用	167,996	105,016
<b>固定資産</b>	<b>6,035,377</b>	<b>6,009,706</b>	未払給与	689,738	713,717
<b>有形固定資産</b>	<b>1,694,834</b>	<b>1,876,007</b>	賞与引当金	200,431	206,044
建物及び構築物	683,305	657,488	その他	122,402	99,835
機械装置及び運搬具	140,058	140,086	<b>固定負債</b>	<b>684,083</b>	<b>783,739</b>
工具器具備品	41,891	42,793	長期借入金	—	289,710
土地	829,579	1,035,639	預り保証金	26,653	26,653
<b>無形固定資産</b>	<b>28,189</b>	<b>30,925</b>	退職給付引当金	246,101	302,335
<b>投資その他の資産</b>	<b>4,312,353</b>	<b>4,102,773</b>	役員退職慰労引当金	411,328	165,040
投資有価証券	2,220,265	1,762,959	<b>負債合計</b>	<b>2,640,654</b>	<b>2,666,309</b>
差入保証金	268,717	256,949	(純資産の部)		
退職積立資産	764,189	803,654	<b>株主資本</b>	<b>6,366,339</b>	<b>6,369,809</b>
保険積立資産	475,368	481,246	資本金	822,300	822,300
ゴルフ会員権	213,757	212,357	資本剰余金	878,137	878,137
繰延税金資産	190,394	389,277	利益剰余金	5,468,356	5,473,237
その他	214,350	231,018	自己株式	△ 802,454	△ 803,865
貸倒引当金	△ 34,690	△ 34,690	<b>評価・換算差額等</b>	<b>245,653</b>	<b>21,820</b>
<b>資産合計</b>	<b>9,252,648</b>	<b>9,057,939</b>	その他有価証券評価差額金	245,653	21,820
			<b>少数株主持分</b>	<b>—</b>	<b>—</b>
			<b>純資産合計</b>	<b>6,611,993</b>	<b>6,391,629</b>
			<b>負債・純資産合計</b>	<b>9,252,648</b>	<b>9,057,939</b>

## ■中間連結損益計算書

(単位：千円)

科目\連結会計年度	前中間期 (平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで)	当中間期 (平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで)
売上高	7,913,543	8,146,716
売上原価	6,867,911	6,987,020
売上総利益	1,045,631	1,159,695
販売費及び一般管理費	931,763	970,019
<b>営業利益</b>	<b>113,867</b>	<b>189,676</b>
営業外収益	55,737	37,812
受取利息・受取配当金	36,054	24,085
その他	19,683	13,727
営業外費用	15,658	9,995
支払利息	1,766	4,719
その他	13,891	5,276
<b>経常利益</b>	<b>153,946</b>	<b>217,493</b>
特別利益	16,270	614
特別損失	14,388	187,111
税金等調整前中間純利益	155,828	30,995
法人税、住民税及び事業税	55,452	7,539
過年度税金額	△ 9,373	—
法人税等調整額	11,848	21,334
法人税等合計	57,927	28,874
<b>中間純利益</b>	<b>97,901</b>	<b>2,121</b>

## ■中間連結キャッシュ・フロー計算書 (単位：千円)

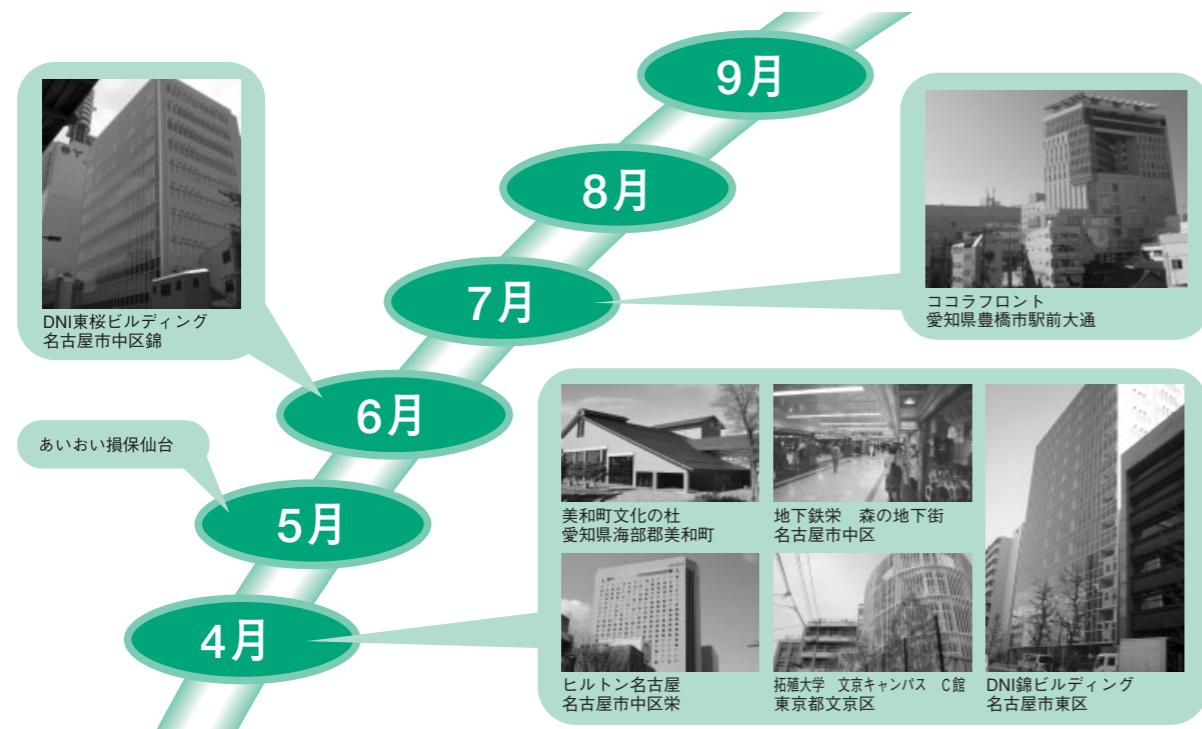
科目\連結会計年度	前中間期 (平成19年4月1日から 平成19年9月30日まで)	当中間期 (平成20年4月1日から 平成20年9月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 52,596	△ 274,448
投資活動によるキャッシュ・フロー	82,885	△ 307,557
財務活動によるキャッシュ・フロー	28,766	478,898
現金及び現金同等物の増加額(減少額)	59,056	△ 103,108
現金及び現金同等物期首残高	1,401,900	1,429,879
現金及び現金同等物中間期末残高	1,460,956	1,326,771

# トピックス

## ■主な新規受注物件

◎当中間期におきまして、新たに開始いたしました物件を紹介いたします。

クリーン業務実施物件	「地下鉄栄 森の地下街」、「拓殖大学 C館」、「ヒルトン名古屋」
セキュリティ業務実施物件	「DNI東桜ビルディング」、「DNI錦ビルディング」
指定管理者	「美和町文化の杜（もり）」
総合管理（クリーン業務・設備管理業務・セキュリティ業務等）	「ココラフロント」（豊橋駅前のホテル・店舗・オフィス一体の大型施設です）



# 株式の状況

## ■株式の状況

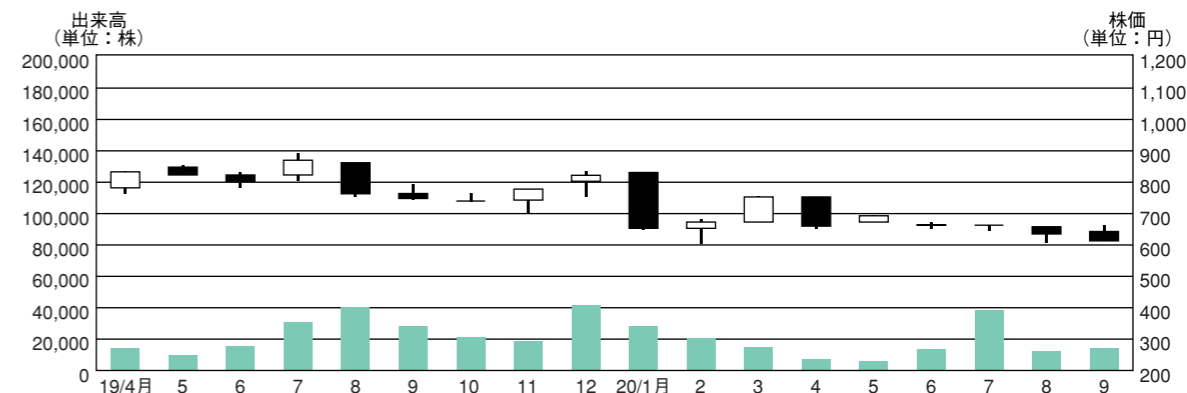
発行可能株式総数 23,000,000株  
 発行済株式の総数 5,974,800株  
 株主数 763名

## ■大株主

株主名	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
	株	%
加藤 憲 司	920,000	17.52
朝日土地建物有限会社	625,248	11.91
株式会社アイ・ケイ・ケイ	448,583	8.54
株式会社三菱東京UFJ銀行	260,660	4.96
第一生命保険相互会社	256,000	4.87
株式会社リンレイ	231,660	4.41
大成従業員持株会	169,808	3.23
大和生命保険株式会社	125,000	2.38
加藤 久 子	100,000	1.90
株式会社御幸ビルディング	100,000	1.90

(注) 1. 自己株式は725,129株ありますが、議決権がないため上記の表から除外しております。  
 2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

## ■株価・出来高の推移（月足）



# 会社概要

## ■会社概要

商号 大成株式会社  
資本金 822,300,000円  
設立 昭和34年10月2日  
主な事業内容 ビルメンテナンス業  
警備業  
駐車場の管理  
建築・土木工事全般に関する請負  
労働者派遣事業  
建物・公共施設等の運営管理に関する請負  
ならびにコンサルティング

主な事業所 本店 名古屋市中区栄三丁目31番12号  
電話 (052) 251-6611 (代表)  
東京支店 東京都新宿区新宿一丁目8番1号  
大阪支店 大阪市中央区伏見町四丁目2番14号  
仙台営業所 仙台市若林区新寺一丁目4番5号  
浜松営業所 静岡県浜松市中区板屋町111番地の2  
福岡営業所 福岡市博多区博多駅東二丁目14番1号

従業員数 単体：1,349人  
連結：1,419人

子会社 共愛エンジニアリング株式会社  
関連会社 リンレイビル管理株式会社

## ■役員

代表取締役 社長 加藤 憲 司  
代表取締役 副社長執行役員 本谷 紘 三  
取締役 常務執行役員 廣田 光 雄  
取締役 常務執行役員 森 勝 美  
取締役 常務執行役員 伊藤 豊 昭  
常勤監査役 古田 哲 夫  
常勤監査役 岡田 重 知  
監査役 (\*注) 佐久間 紀  
監査役 (\*注) 西 邨 俊 吾

執行役員 高井 幸 治  
執行役員 石原 鉦 司  
執行役員 高橋 正 彦  
執行役員 高橋 正 文  
執行役員 矢代 道 夫

(\*注) 印の監査役は、「会社法」第335条第3項に定める社外監査役であります。

## 株主優待制度

毎年9月30日現在の株主名簿および実質株主名簿に記載された株主の皆様に対し贈呈いたします。

- ◇500株以上5,000株未満の株主様 宮城産「ひとめぼれ」を 5 kg
- ◇5,000株以上の株主様 宮城産「ひとめぼれ」を 10kg



# 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
同 取 次 所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店 (下記ご注意ご参照)
	【株式に関するお手続き用紙のご請求について】 株式に関するお手続き用紙(届出住所等の変更届、配当金振込指定書、単元未満株式買取請求書等)のご請求につきましては、以下のお電話ならびにインターネットにより24時間受け付けておりますので、ご利用ください。 なお、株券電子化実施後は、特別口座に記録された株式についてのお手続き用紙のみとなりますので、ご注意ください。 TEL 0120-244-479 (通話料無料) インターネットアドレス <a href="http://www.tr.mufg.jp/daikou/">http://www.tr.mufg.jp/daikou/</a>
上場証券取引所	名古屋証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL <a href="http://www.taisei-bm.co.jp">http://www.taisei-bm.co.jp</a> (ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意) 株主名簿管理人の「取次所」の定めについて

株券電子化後、株主様の各種お手続きは、原則として、口座を開設されている証券会社経由で行っていただくこととなるため、株主名簿管理人の「取次所」に関する株式取扱規則の定めは、株券電子化の実施時をもって削除いたします。

なお、未受領の配当金のお支払いにつきましては、引き続き株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行の本店でお支払いいたします。

また、野村證券株式会社は、株券電子化実施後、当社株式につき、株主名簿管理人および特別口座管理機関としての取次業務をいたしませんのでご注意ください。

## 【平成21年1月5日施行の株券電子化実施に伴うお知らせ】

### 1. 特別口座について

#### (1) 特別口座への口座残高の記帳

株券保管振替制度をご利用でない株主様につきましては、ご所有の株式は三菱UFJ信託銀行に開設される特別口座に記録されます(平成21年1月26日に記録される予定です)。なお、特別口座に記録された株式数等のご案内は、平成21年2月中旬頃にお届けのご住所宛にお送りする予定です。

#### (2) 特別口座に記録された株式に関するお手続き

特別口座に記録された株式に関するお手続き(株主様の口座への振替請求・単元未満株式買取請求・届出住所の変更・配当金の振込指定等)につきましては、株券電子化実施後、次頁の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)の連絡先にお問合せください。なお、特別口座に記録された株主様のお手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行の全国本支店でお取次ぎします。

#### (3) 特別口座の口座管理機関および連絡先

特別口座の口座管理機関は、当社株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行となります。

口 座 管 理 機 関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
連 絡 先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (通話料無料)

#### (4) 特別口座の口座管理機関でのお手続きの受付の開始時期

特別口座に記録された株式についての、株主様の口座への振替請求、単元未満株式買取請求等の各種ご請求やお届出につきましては、平成21年1月26日(月)以降にお手続きが可能となりますので、ご注意ください。

### 2. 株券電子化前後における単元未満株式買取請求について

株券電子化の前後においては、単元未満株式買取請求につきましては、以下のとおりとなりますので、ご注意ください。

#### (1) 保管振替制度をご利用でない単元未満株式

平成21年1月5日(月)から平成21年1月25日(日)までは、受付をいたしません。

また、平成20年12月25日(木)から12月30日(火)までのご請求受付分につきましては、買取価格はご請求受付日の終値を適用いたしますが、買取代金のお支払いを平成21年1月30日(金)とさせていただきます。

#### (2) 保管振替制度をご利用の単元未満株式

株券電子化実施の前後において、一定期間お取引の証券会社でお取次ぎを行わないと承っております。

具体的な日程につきましては、証券会社により異なることが考えられますので、お取引の証券会社にお問い合わせください。

### 3. 株主様のご住所およびお名前のご登録について

株主様のご住所およびお名前の文字に、振替機関(証券保管振替機構)で指定されていない漢字等が含まれている場合には、その全部または一部を振替機関が指定した文字に変換のうえ、株主名簿にご登録いたします。この場合、株主様にお送りする通知物の宛名は、振替機関が指定した文字となりますのでご了承ください。

<ご参考>

株券電子化に関する詳細につきましては、証券決済制度改革推進センターのホームページに掲載されたQ&A(<http://www.kessaicenter.com/kaikaku/kabuken10aa.pdf>)等をご参照ください。

また、株券電子化に関するご質問・ご相談は、  
「株券電子化」なんでも相談窓口(「株券電子化コールセンター(※)」)  
TEL 0120-77-0915 (通話料無料。平日・土曜/9:00~17:00)  
までお問い合わせください。

(※) 株券電子化コールセンターは、(株)証券保管振替機構、日本証券業協会、(株)東京証券取引所が共同で運営する株券電子化についての相談窓口です。